

happy holidays

神戸国際大学  
キリスト教センター通信 第76号  
2022年12月20日



## 「賢者の贈り物」

キリスト教センター長 ミカエル 藤倉 哲哉

若く貧しい夫婦が、お互いのためにクリスマスの贈り物をしようと考えていました。しかし、贈り物を買う金がなかったので、夫は祖父の形見の金の懐中時計を質に入れ、妻の美しい金髪に似合う籠甲(べっこう)の櫛を買いました。また、妻は自慢の美しい髪を売って夫の時計にプラチナの鎖を買いました。お互いの贈り物を差し出したとき、それぞれ贈り物はすぐには役に立たないことに気が付いたのでしばらく取っておくことにしましたが、夫婦はお互いに思いやりという素晴らしい贈り物を受けたことを知ったのでした。

これは、幼い頃にクリスマスプレゼントをねだった私に、父が語って聞かせてくれた O. Henry の「賢者の贈り物」(The Gift Of The Magi) の物語です。私は小学生だったので、初めは懐中時計を質に入れる、髪の毛を切って売る、時計の鎖を買うということが分かりませんでした。物語のメッセージは何とか理解したつもりでした。そして、私たち兄弟は望み通りに「サンタさん」にお願いしたプレゼントを父に買ってもらったのです。

誰かに何かをしてあげたい、これはよくある感情です。家族にでも、恋人や友だちにでも、親しい同僚にでも、何かを贈りたい、喜ばせてあげたい、喜ぶ顔を見たい。それは相手が喜ぶと自分も嬉しいからです。また、親しい誰かに何かをしてもらったら嬉しい、誰かに何かをしてもらいたいという気持ちも同じようによく分かります。

誰かに何かしてあげたいというのは、親しい関係を前提にしたときばかりではなく、どこかの知らない誰か、何かで困っている人、支援や手助けを必要としている人に対しても同じです。誰かが何らかの困難にあって支援や援助を求めている、そのような状況つまり社会的な課題を見たときに「何とかしてあげたい」「何か手伝うことはないか」と考えるのは自然な感情でしょう。

ボランティアで困っている人を助けたい、ビジネスで役に立つ製品を作って社会に貢献したい、新しいアイデアで生活を便利で快適にしたいというのは「社会課題の解決」に他なりません。

そしてこの「社会課題の解決」こそが SDGs の本質です。課題には大きいものから小さなものまでさまざまありますが、相手の希望や要求にできるだけ応えるためには、いずれにしても相手の立場にあって何が必要か、何を求めているか、どうすれば課題を解決できるのか、声を聞くことから始めなければなりません。

声を聞くこと、それはまず知ること、つまり勉強することです。

クリスマスは人を思う季節です。クリスマスに SDGs を考える。ちょっとおしゃれかも知れませんね…。



### ひとくちメモ

“The Gifts Of The Magis” 「賢者の贈り物」は、イエスが生まれたときに東方の占星術の博士たち Magis がやってきて「黄金・乳香(にゅうこう)・没薬(もつやく)」を捧げたことに由来しています。「賢者」は賢い人という意味ですが、現在のような博士や学者というのではなく当時の占星師を指すと考えられています。ひときわ明るく輝く大きな星を見つけて「私たちの救い主が現れたしるしに違いない」と星に導かれながらイエスのもとにやってきたのを考えると納得できますね。天体の動きなど、人々が知らないことについて語る占星術師は周囲から見ると賢く、そして不思議に思えたのでしょう。そして賢者の“Magi”は「マジック」(手品)の語源でもあります。



## ウクライナのための祈り

正義と平和の神よ、  
わたしたちは今日、ウクライナの人々のために祈ります。  
またわたしたちは平和のために、そして武器が置かれますよう祈ります。  
明日を恐れるすべての人々に、  
あなたの慰めの霊が寄り添ってくださいますように。  
平和や戦争を支配する力を持つ人々が、知恵と見識と思いやりによって、  
み旨に適う決断へと導かれますように。  
そして何よりも、危険にさらされ、恐怖の中にいるあなたの大切な  
子どもたちを、あなたが抱き守ってくださいますように。  
平和の君、主イエス・キリストによってお願いいたします。  
アーメン。

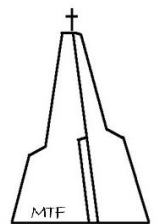


ジャスティン・ウェルビー大主教  
スティーブン・コットレル大主教

## A Prayer for Ukraine

God of peace and justice,  
we pray for the people of Ukraine today.  
We pray for peace and the laying down of weapons.  
We pray for all those who fear for tomorrow,  
that your Spirit of comfort would draw near to them.  
We pray for those with power over war or peace,  
for wisdom, discernment and compassion to guide their decisions.  
Above all, we pray for all your precious children, at risk and in fear,  
that you would hold and protect them.  
We pray in the name of Jesus, the Prince of Peace.  
Amen.

Archbishop Justin Welby  
Archbishop Stephen Cottrell



ウクライナのための祈り (カード) 日本聖公会東京教区のページへ

禁複製転載 (C) St.Michael's KIU\_MTF

神戸国際大学キリスト教センター